

<私たちのまちをきれいに>
・気をつけよう 違法駐車は事故のもと

久が原地区 管内	人口	男	12,426人
		女	12,153人
		計	24,579人
	世帯	10,145世帯	

3月1日現在(住民基本台帳による)

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区
推進委員会
編集：地域情報紙「くがはら」
編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146大田区久が原2-19-3
☎(3752)4271

住みよいまちをめざして

わがまち大田久が原地区
推進委員会△△の活動

この委員会は、私達の住む大田区を「安全で快適な、活力と思いやりのある、文化・福祉都市」にするためにつくられた組織で、各特別出張所単位に十八の委員会があります。メンバーは、管内四自治会の会長・役員をはじめPTA・各行政機関の代表など、現在、三十一名の委員で構成されています。

毎月一回、特別出張所会議室において「推進委員会」が開かれ、区や、各行政機関からのお知らせや、自治会等区内各団体の情報交換をはじめ、行政に対する意見・要望

ごあいさつ

地域の皆さまには、日頃より、何かとご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。さて、「わがまち大田久が原地区推進委員会」では、平成二年七月より、「住みよい地域社会」推進の一環として、

地域情報紙「くがはら」を発行して参りました。これまでは、各自治会組織を通じて、回覧方式により地域の皆さまにご覧頂いて参りましたが、この度、第八号からは、各自治会の更なるご協力により各戸配布方式にて、各ご家庭に直接お届けする事になりました。

この情報紙は、地域に関する情報や生活に密着した情報などを中心に、年四回(一・四・七・十月)発行を予定しております。

是非、ご覧いただき、ご意見、情報等お寄せいただき、地域の皆さま方相互の情報交換の場、ふれあいの場となるような情報紙に守り、育てていただきたいと思います。

地域文化懇談会報告 2月15日開催

区内の文化施設めぐりと昔話を聞く会



熊谷恒子記念館

席いたしました。参加人数は約二十名。区立熊谷恒子記念館、区立龍子記念館の見学、そして池上梅園の茶室聴雨庵で、大田区史編さん専門委員の山本定男氏より久が原周辺の昔話を伺うというメニューです。熊谷恒子記念館は「馬込文士村」の一角の閑静な住宅地にありまして、玄関を入ると、九十三歳絶筆と記された「ありがとう」の色紙が展示してありました。一度もお会いした事のない方ですのに、穏やかなお声が聞こえてくるようです。ピンクのスィートピーの色にお人柄が偲ばれる思いでした。

久が原特別出張所前の坂道を下る途中のアロッククヌからこぼれ落ちそうに咲いている八重の椿、そして梅、穏やかな浅春のひとつときです。青少年対策久が原地区委員会主催の地域文化懇談会に出

た。玄関を入ると、九十三歳絶筆と記された「ありがとう」の色紙が展示してありました。一度もお会いした事のない方ですのに、穏やかなお声が聞こえてくるようです。ピンクのスィートピーの色にお人柄が偲ばれる思いでした。

大地震が東京を襲ったら

あなたは大丈夫ですか!

東京に大きな被害をもたらした、関東大地震から六十八年を経過しましたが、幸いなことに、この間、大きな被害をもたらす地震は発生していません。いま東京に関東大地震と同程度の地震が発生した場合、区部の三〇・五%の建物が焼失し、死者八千八百人、負傷者は十二万四千七百人という人的、物的被害は膨大なものになると予想されています。平成四年二月二日、東京地方に六年四月ぶりには発生した震度五の地震、あなたは大丈夫でしたか!

今回の東京湾を震源とする地震に伴う都民の行動調査結果を、前回(昭和六十年十月四日(金))発生した、茨城・千葉県境を震源とする震度五の地震の結果と比較しますと、裏面の表のとおりです。

一、今回の地震で「恐ろしかった」と答えた都民は八十三・七%で、前回地震より六ポイント高く、過去三十回の調査結果でも、最も高い数値となっております。

二、火を使用している、「火を消した人」は、前回地震より十二・六ポイントも低い結果となっております。また「そのまま様子を見た及び何もしなかった」と回答した人が前回調査よりも十・四ポイントも低い結果となっております。

三、室内の落下物の状況についても、前回よりも八十五件多く発生しています。

四、火を出さない自信度においても、前回調査より四・三ポイントも低い数値となっております。このような調査結果から、都民の大部分の人が恐怖を感じており、そのまま様子を見て何も行動をしなかった人が多かったことがわかります。このことから、今後とも「地震、火を消せ!」の徹底により、出火防止を図ることとともに、「地震時における行動と備え」のポイントの普及と徹底により適切な行動が行なえるよう消防署などの防災機関が実施する訓練に参加、体験することが大切です。(東調布消防署久が原出張所)

平成3年度区政功労者

- 去る三月十五日(日)区民ブラザで表彰が行われました。受賞された皆さん、おめでとうございます。
- 久が原管内の受賞者をご紹介します。(敬称略)
- 区議会議員 故宮田 欣一
 - 郷土博物館運営協議会委員 中平 幸七
 - わがまち大田推進協議会委員 三木 兼吉
 - 保健衛生協力員及び伝染病予防委員 大内 静子
 - 葉山 次郎
 - 三木 兼吉
 - 保護司 細金 英男
 - 統計調査員 千野 由紀枝
 - 自治会・町会(会長・副会長) 飯田 富雄
 - 石黒 倉次郎
 - 岩瀬 雅雄
 - 上原 一男
 - 大内 静子
 - 小林 隆
 - 橋田 多喜藏
 - 三木 有高
 - 渡邊 清
 - 多額寄付者 三葉能率電機株式会社
 - 長井 俊史
 - 区立学校教職員永年勤続者 西岡 寛治

地域環境浄化への一つの取り組み



大都会のゴミ処理の問題が、間断なく報道されるこの頃、多くの人はこのことに心を痛め、何かやるべきことではないかと、身の回りを眺め考え始めていると思われまます。

私共の地域の学校、松仙小PTAでも昭和五十八年から古紙回収、そして平成二年からアルミ缶回収運動を始め、地道に努力を続けられていま

すが、これこそ、使い捨て時代を終え、リサイクルへの第一歩を踏み出した姿だと思われまます。

日々の買物で持ち帰る品物の包装の半分近くは、ゴミとして処理してしまうことに、疑問と不経済さを痛切に感じさせられているのは、家庭婦人ばかりではないでしょう。昨年秋頃から、この地域の

もちつき パツタン

久が原も年々国際化しています



「楽しいですよ！ 日本のもちつき」

「ねえあなた、おもちをつく音、何て聞こえる？」突然妻にきかれて、「そうだなあ、トントントンかな。」と、私が困って答えると、「やあねえ、パツタン、パツタンよ。」と、妻が笑った。そうか、パツタン、パツタンか。アメリカにはもちつきなんてないから知ってるわけないよなあ。そもそも、もちの作り方だって、アメリカ人の私に限らず、今の日本の子供達の中にも知ら

近隣二つのスーパーが、リサイクル運動に取り組み始め、着実に実績を上げておられることを聞き、取材に応じて頂きました。

店舗が真剣に環境浄化に取り組む、一消費者がそのレールの上に乗る、小さな行動を提供する。小さな行動でもない僅かな努力こそが、大きな実りのひとつの力であることとを、しっかりと私達は考えたいと思えます。今、私達がやるべきことの一つの早道、消費者として一人でも多くこの運動に協力し、久が原地区の環境浄化にこそって参加しようではありませんか。そして今後、各家庭から出すゴミの減量に、大きな成果をあげましょう。

(1) スーパーでの運動 (A・B店) 買物袋持参者に、一回一つのスタンプを捺印。二十回で百円の金券と交換する。

(2) 発泡スチロールトレイ回収 店頭でトレイ回収用籠を置き、リサイクル可能なトレイを随時投入する。容器の

「家族で楽しんだボーリング大会」

二十八ものレーンが並ぶ会場で、快く転がるボールに勢いよく倒されるビンの音が鳴り響き、あちこちから沸き上がる歓声、笑声。七十人もの人が頬を染めてゲームに興じました。去る三月二十六日、池上トヨーボーリングで行なわれた、ボーリング大会です。

青少年対毎年三月に実施するボーリング大会は、今年で七年目になります。家族揃って楽しみ、優勝から三位までの賞と、お楽しみ抽せん賞品を十六名の人が頂き、参加者一同一夜の快を満喫しました。

可否は店頭で常時表示してある。(A・B両店共)

(3) 牛乳パック回収 パックは洗って広げ、束にして月一回決められた日に店頭へ持参する。(A店) 三十枚一束にして、店頭籠に投入する。(B店)

(4) アルミ缶回収 隣接する神社が行なう回収運動に積極的参加 (A店) 店頭で「アルミ缶ポスト」を設置、一缶一枚の引換券を受け、百枚ためて百円の買物券と交換する。(B店) 尚、店独自で包装するトレイ

第三回となりました出世観音商店会主催の風船供養が、西自治会と喜楽会の協賛で三月二十二日出世観音堂の境内で盛大に行われました。

当日は、午前八時より準備をはじめ、集まって来た子供達に綿菓子やポップコーン、ラムネや、提供された文房具とシャープペンシルを配り、大変喜ばれました。

風船につける御戒名は十一

完成！くさっぱら公園

久が原南自治会管内(千島一丁目一番)に、広さ千三百平方メートルの新しい公園が完成しました。

この公園は、公園づくりに関心を持つ地域の方々や話し合って、「はらっぱ」をイメージしてつくられています。

地域の方々や行政とが協力して管理運営にあたる手づくりの公園をめざしています。

また、久が原一丁目二十五番にも新しい公園「松仙さくら児童公園」が完成しました。

地域の皆様、御利用下さい。

第四十一回 大園区切り芝ンバーテイ

新しい新たな洗足池公園で、今年も、にぎやかに開催されます。みんないらっしやい！

・四月二十六日(日)

・午前十時～午後三時

・洗足池公園・桜山

時より安祥寺御住職小島上人の御供養を受け十二時頃より空に向け飛ばしました。

又、今回は空き缶のリサイクルに協力するために、大田区よりアルミ缶つぶし機を借り皆さんにも文房具を一品づつ配り大変御好評を頂きました。

毎回申し上げておりますが、この行事が盛大に開催できました事は野村証券、西自治会、喜楽会や地域の皆様の御協力の賜物と御礼申し上げます。春の風物詩とする様これからも努力していきたいと存じます。

(出世観音商店会 南澤晴好)

地震時における行動と備え「十のポイント」

都民の行動調査 調査期間：昭和60年10月10日～11月10日

	恐ろしかったと感じた人	火の始末の状況	そのまま様子を見た人及び何もしなかった人
今回 (昭和60年2月2日)	83.7%	81.3%	72%
前回は (昭和60年10月4日)	77.7%	93.9%	61.6%

	落下物の状況	火を出さない自信
今回 (昭和60年2月2日)	217件	77%
前回は (昭和60年10月4日)	132件	81.3%

▽編集後記

○情報紙「くがはら」も発行三周年を迎えまして、地域の皆様にいっそう親しんでいただくべく、今号より各戸に配布することになりました。

○地域の催しやニュース、及びご感想やご提案など、何なりと、身近な情報をお待ちしております。

○情報紙は、皆様の暖かい手で育ちます。どうぞ、ご協力をお願いします。(かわまた)